

講義名	TOEIC準備/英語資格試験準備(総合)			授業形態	
担当教員	中川 典子		開講期・曜日・時限	前期 金曜日 3時限	
	単位数	2	履修開始年次	2年生	ナンバリング・コード

主題と概要

TOEIC (Test of English for International Communication) はアメリカの非営利テスト開発機関であるETS (Education Testing Service) が主催する英語のコミュニケーション能力を測るための試験である。特にTOEIC Listening & Readingのスコアは、大学生の就職活動や、社会人のキャリアアップ、海外赴任などさまざまな機会に英語力の目安として現在活用されている。このクラスでは、TOEIC初学者を対象に、試験の受験対策はもとより、英文法も含め、基本英語を確実に身につけるための授業を実施する。本コースは、「外国語の習得と、それを通じてグローバルな視点から、海外の社会や文化について学ぶ」とを目的とする」という本学グローバル科目の趣旨に沿うものであり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーに貢献するものである。

到達目標

本コースでは以下の能力を養うことを目標とする。
 (1) TOEICの問題形式に習熟できる。
 (2) TOEIC受験に必要な英語の基本文法を習得できる。
 (3) TOEIC受験に必要な基本単語を習得できる。
 (4) TOEIC受験に関連した効果的な英文の読み方や読み方に習熟できる。
 (5) TOEICリスニング・リーディングセッションの解説問題に習熟できる。

上記の到達目標は「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーの達成に役立つ。

提出課題

テキストの各ユニットの演習問題、基本英文法に関する演習問題、TOEICの文法およびリーディング問題等の課題を提出する。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

小テストおよび提出課題の解説を授業で行う。

評価の基準

- (1) 課題 (30%)
 - (2) クイズ(30%)
 - (3) 定期試験 (40%)
- * コースの評価は、上記の成績評価基準のすべての項目を総合して行うが、一つでも取り組まなかった項目がある場合は不合格となる。

履修にあたっての注意・助言他

- (1) 受講にあたっては、高校レベルの基本的な英語力を有すること
- (2) 前期のように、コースの評価は上記の成績評価基準のすべての項目を総合して行うが、一つでも取り組まなかった項目がある場合は不合格となる。
- (3) 特別に認められる理由以外の15分以上の遅刻は欠席となる。コースの3分の1にあたる5回以上の授業を欠席すると定期試験の受験資格を失い単位を取得できなくなる。3回の遅刻で欠席1回となる。
- (4) 教科書は当然、購入しているという前提で授業を実施する。教科書がないことにより生じる不都合は自己責任となる。
- (5) 課題は必ず Word形式で提出すること。スマホからの写真やテキストでの提出物は受理しない。
- (6) 授業開始直後の約10分間を使ってクイズを実施するので遅刻しないこと。欠席した場合のクイズの追試は実施しない。
- (7) 教科書は解答が書かれた他人からもらったものは使用不可とする。
- (8) 授業中の遅刻が著しく多い、教科書を持って来ないなどの行為が認められた場合は、大げな減点となるので留意すること。
- (9) 提出課題を含むすべての連絡事項はRyuka Portalのキャンパスクロスを通じて行うので、必ず確認すること。

*その他、授業に関する詳細については第1回目の講義で説明するので、必ず出席すること。

教科書

.Score Booster for the TOEIC L & R Test Beginner.	Koji Hayakawa, Yoichi Kishi	Kinseido	2,000	9784764740884
---	-----------------------------	----------	-------	---------------

参考図書

その他

授業計画

1. ガイダンスとベアワーク、他ご紹介
 (予習内容) テキストUnit 1のTOEIC Vocabularyと文法事項の学習 (120分)
 (復習内容) シラバスと授業の進め方およびTOEICの問題形式を理解する。(120分)
 2. U1 Travel (旅行に関する語句・表現を覚える。名詞を学ぶ)
 (予習内容) テキストUnit 2のTOEIC Vocabularyと文法事項の学習 (120分) (復習内容) 学習したVocabulary、文法事項、リスニング演習の復習、次回のクイズの準備 (120分)
 3. U2 Dining Out (レストランや食事・料理に関する語句・表現を覚える。形容詞を学ぶ)
 (予習内容) テキストUnit3のTOEIC Vocabularyと文法事項の学習 (120分) (復習内容) 学習したVocabulary、文法事項、リスニング演習の復習、次回のクイズの準備 (120分)
 4. U3 Shopping (買い物に関する語句・表現を覚える。副詞を学ぶ)
 5. U4 Entertainment (エンタテインメントに関する語句・表現を覚える。時制を学ぶ)
 6. U5 Shopping (買い物に関する語句・表現を覚える。副詞を学ぶ)
 7. U6 Events (イベントに関する語句・表現を覚える。能動態・受動態を学ぶ)
 8. U7 Daily Life (日常生活に関する語句・表現を覚える。動名詞・不定詞を学ぶ)
 9. U8 Media (メディアに関する語句・表現を覚える。代名詞を学ぶ)
 10. U9 Recruiting (求人・採用に関する語句・表現を覚える。比較を学ぶ)
 11. U10 Production & Sales (売り上げ・業績に関する語句・表現を覚える。前置詞を学ぶ)
 12. U11 Meetings (会議に関する語句・表現を覚える。接続詞を学ぶ)
 13. U12 Offices (オフィスに関する語句・表現を覚える。前置詞と接続詞の違いを学ぶ)
 14. U13 Personnel (人事に関する語句・表現を覚える。関係代名詞を学ぶ)
 15. U14 Business Activities (ビジネスに関する語句・表現を覚える。語彙の結びつきを学ぶ)
- (復習内容) 学習したVocabulary、文法事項、リスニング演習の復習、定期試験の準備 (240分)

* 授業の進捗状況により内容を調整する場合がある。

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア: PBL (課題解決型学習)	イ: 反転授業 (知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ: ディスカッション、ディベート	エ: グループワーク
オ: プレゼンテーション	カ: 実習、フィールドワーク
キ: その他 (A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

このクラスではTOEIC受験のための実用的な知識を修得する。TOEICの問題形式に習熟し、演習を積み重ねて、実践的なコミュニケーション能力の向上を図ることにより、国際理解を深め、卒業時に必要なグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の育成につなげる。これらの能力は高学部に求められる各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業に関する質問は随時受付け、授業中あるいはキャンパスクロスを通じて回答する。

実務経験の有無及び活用

備考

積極的な授業活動への参加と課題の提出は必須である。テキストを購入しなければ課題を提出することはできないので履修登録後、すみやかに購入手続きをすること。前期のように、テキストを購入しないことによるすべての不都合は自己責任であることを留意すること。授業に関する連絡事項はすべてキャンパスクロスを通じて行う。